

令和5年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	池田市役所	代表者名	瀧澤智子
担当者部署	市民活動部	連絡先電話番号	072-754-6244
担当者役職	主任主事	担当者氏名	中村昌功
		連絡先E-mail	
住所	5638666 大阪府池田市1-1-1		

1-2. 推薦団体（「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力）

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	河井 孝仁
評価	大変よい
上記評価の理由（どのようなところがよかったか等詳細に）	県庁在職経験があることから、公務員としての立場を理解した上で助言いただけるため、共感できる点が多いです。
アドバイザーへの要望事項	

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

3-1. 対応日・時間	派遣日予定日（申請書より）	支援内容（申請書より）	期日・支援内容の変更あり		
	令和5年11月29日	講演(実地)	無		
	実施した派遣日	実施した支援内容	開始時刻	終了時刻	内休憩時間（分）
			10時30分	16時00分	
			活動時間（分）	330	
3-2. 派遣場所	会場名	池田市上下水道庁舎	最寄駅	阪急電鉄宝塚線池田駅	
	所在地	563-0054 大阪府池田市大和町1-10	最寄駅からの交通手段	徒歩約7分	

4. 報告書に関しての地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可

掲載許可	<input type="radio"/> 掲載可	https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past-year-all-houkoku/
------	---------------------------	---

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性（職員、一般、企業等）について【自由記述】	人数
	市長、部長、シティプロモーション課4名と、その他研修受講者約26名	30人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点（具体的にご記入下さい）	シティプロモーション事業について、来年度以降の具体的な取り組み方法。第7次総合計画とリンクさせた取り組み内容と、SNS・ホームページの連動方法。	
支援により目指す成果（具体的にご記入下さい）	来年度意向のシティプロモーション事業の具体策の決定と、SNS・ホームページの活用方法の明確化。今年度、シティプロモーション基本方針を策定したので、次年度以降の具体的な取り組みについてアドバイスをいただき、来年度の予算要望に反映させたい。また、SNSやホームページなどの情報発信媒体を有効に活用して、効率的に事業に取り組む方法を確立したい。	
アドバイザーに支援を受けた内容（具体的にご記入下さい）	来年度のシティプロモーション施策の具体的方法について。関与意欲の向上につながる、SNSとホームページの活用方法。各課の課題について、シティプロモーションの考え方を取り入れた解決方法に関するワークショップ。	

支援を受け改善又は解決された内容 (具体的にご記入下さい)	本市総合計画のキャッチフレーズである「だったらいいなを叶える いけだ」を活用したシティプロモーション施策として、ホームページをプラットフォームとして効果的に活用した取り組みをご提案いただいた。 また、各課にもシティプロモーション施策に積極的に関わっていただき、かつ成果を各課に還元するため、SNSをうまく活用する方法を助言いただいた。 市長とも積極的に意見交換いただき、考え方を共有することができた。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	今回担当課としてアドバイスをいただいたのち、職員研修にもご協力いただいたが、引き続き庁内にも考え方を浸透させていくため、インナープロモーションについても継続的意見交換・改善方法の検討が必要と感じた。	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。) アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 アンケート結果を別添で共有します。	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	②次年度に予算化を図り推進する
事業の最終的な目指す姿	シティプロモーション事業を通して、本市の住みやすさや豊かな自然、多様な文化や伝統、そして交通の利便性の高さなどの魅力が広く発信され、市民生活の満足度の向上やまちづくりに関わる人々の増加につながっていること。	

なお<その他>を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意ください

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真(JPEG)」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

